



**三本木ひまわりまつり
(ひまわりの丘) (大崎市)**

7月下旬～8月中旬

大崎市三本木のひまわりの丘に、42万本のひまわりが咲き乱れる。会場内には三本木地域の特産品を取りそろえた特設売店がオープンする。



東松島夏まつり (東松島市)

8月下旬

東松島市の夏の恒例イベント。会場内を練り歩く「八鷹神輿(やつたかみこし)」、音楽パレードやブルーインパルス展示飛行など様々な催しが行われる。



やまもとひまわり祭り(山元町)

7月中旬～8月上旬

山元町の夏の風物詩として定着している「やまもとひまわり祭り」。広大な農地に約200万本ものヒマワリが一緒に咲き誇る景色は、思わず息をのむ美しさ。

それぞれの佐勘で、癒しと寛ぎのひとときを。



伝承千年“あたたまりの湯”

伝承千年の宿

佐勘

宮城県仙台市太白区秋保町湯元



日本三景・松島の岬に佇む宿

松島佐勘

松庵

宮城県宮城郡松島町手樽字梅木1



秋保温泉に誕生した素泊まりホテル



K Y O U
BAR LOUNGE & INN
AKIU HOT SPRING

宮城県仙台市太白区秋保町湯元字鹿乙4



太平洋を見渡す眺望

わたり温泉

鳥海
TORINOUMI

宮城県亶理郡亶理町荒浜字築港通り41-2

各施設のお問い合わせはこちら ▶ Tel.022-398-2233 ホテル佐勘 予約センター [受付時間]10:00~17:00

みやぎ
四季の
風物詩

秋

AUTUMN

栗駒山の紅葉(栗原市)

栗駒山は、宮城、秋田、岩手の3県にまたがる秀峰で、山頂からは蔵王連峰や太平洋が一望できる絶景地。紅葉の時期には、ナナカマドの赤と荒々しい溶岩が相まった見事な風景を楽しめる。

9月下旬～10月上旬



鳴子峡(大崎市)

10月中旬～11月中旬

大谷川が刻んだ深さ100メートルにおよぶ大峡谷。紅葉の時期には、渓谷が鮮やかな赤や黄に彩られ、大深沢橋からの眺めはまさに絶景。峡谷沿いには自然遊歩道も整備されている。





長老湖(七ヶ宿町)

10月下旬～11月中旬

青く澄んだ湖面に不忘山の山容を映し出す長老湖。周囲にはブナ、ナラ、カエデの木々が生い茂り、秋は錦秋の絨毯が敷かれた絵本のような景色がみられる。湖畔の遊歩道を散策しながらの紅葉観賞は格別。



蔵王エコーライン(蔵王町)

大きな赤い鳥居が蔵王エコーラインの入口。紅葉の季節になるとカエデやブナ、ナラが赤や黄色に染まり、ドライブしながら秋の蔵王を堪能できます。

9月下旬から10月中旬

船形山(大和町)

10月下旬～11月上旬

宮城と山形の県境に位置する船形連峰の主峰。日本二百名山の一つにも数えられ、別名を御所山という。紅葉の見ごろを迎えると、赤や黄色に色づいたカエデやブナなどによって、山肌が美しく彩られる。





**定禅寺ストリート
ジャズフェスティバル(仙台市)**

杜の都・仙台を代表する恒例の音楽フェスティバル。国内はもとより海外からもプロ・アマのアーティストが参加し、仙台市内をステージに熱い演奏が繰り広げられる。

9月第2日曜とその前日



月の松島in観瀾亭(松島町)

9月または10月(中秋の名月頃)

中秋の名月には、伊達家の「月見御殿」として使われていた「観瀾亭」でお月見会を開催。月の光がさざ波にきらめく美しい松島湾を楽しめる。



はらこめしDEスタンプラリー(巨理町) 10月1日~11月30日

巨理町荒浜地区発祥の郷土料理「はらこめし」提供店と、町内飲食店や地場産品を取り扱うお店が参加してスタンプラリーを開催。食べ歩き&スタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な商品が当たる。



みちのくYOSAKOIまつり(仙台市)

10月10日・11日

市内中心部をはじめ市内数ヶ所の会場で、エネルギッシュな踊りを披露。衣装や振付けは自由。音楽もジャンルの制限はなく、躍動感あふれる独創的な雰囲気観客を圧倒する。



蔵の町むらた布袋まつり(村田町) 10月(スポーツの日の前日)

村田町の伝統を誇る「布袋まつり」。山車行列が町内を練り歩き、メインの山車では背丈2m以上の巨大な布袋人形がお囃子に合わせて舞い踊る。お囃子の笛の音は、平敦盛が好んで吹いた青葉の笛の伝承とされている。



おながわ秋の収穫祭
(女川町)

10月中旬

全国有数の水揚げ量を誇る秋刀魚を始め、秋の味覚を楽しむイベント。キッズコーナーやステージイベント等も予定している。



えきフェスMISATO(美里町)

8月上旬

JR小牛田駅東口のロータリーで開催される鉄道イベント。当日は車両展示やミニSLの運行、レールスター試乗など「鉄道の町」ならではの魅力が詰まった内容となっている。



七ヶ浜町産業まつり(七ヶ浜町)

11月上旬

地元で獲れたポッケやワタリガニなどの魚介類をはじめ、新鮮な野菜や新米など、七ヶ浜の旬の味覚が勢ぞろいするイベント。

利府梨まつり(利府町)

10月上旬

利府町特産の「長十郎」や今人気の「あきづき」の直売をはじめ、採れたて野菜の販売や梨の種飛ばし大会、皮むき大会などの楽しいゲームも盛り沢山。梨の魅力を感じる存分堪能できる。



みやぎ
四季の
風物詩

冬

WINTER



SENDAI光のページェント(仙台市)

定禅寺通のケヤキ並木がライトアップされ、幻想的な世界をつくりだす仙台の冬の風物詩。「スターライト・ウイंक」「サンタの森の物語」など、多彩なイベントも満載。

12月上旬～31日

スターダスト・ページェント 「海ぼたる」(女川町)

12月上旬～1月上旬

JR女川駅前広場をイルミネーションで包む、冬の女川の風物詩「海ぼたる」。約5万球のLEDが駅前広場を華やかに彩る。





ONE-LINE気仙沼 イルミネーション(気仙沼市)

12月初旬~1月中旬

気仙沼湾の冬を彩るイルミネーションプロジェクト。市内内湾地区の海岸線を光の線で結ぶほか、市内各所でもイルミネーションが行われ、復興へのさらなる思いを込めた明かりが灯る。



ラムサール志津川湾おすばで祭り(南三陸町) 12月29日

「酒のつまみ」を意味する「おすばで」をテーマに、年越しやお正月に欠かせないタコ、アワビ、イクラなどの魚介類のほか、かまぼこや海苔、農産物など南三陸の特産品が一堂に会す年の瀬恒例の一大イベント。



米川の水かぶり(登米市)

初午の日

宮城県登米市東町米川の五日町地区に古くから伝わる火伏せ行事で、毎年2月の初午の日に行われる。2018年に「来訪神行事:仮面・仮装の神々」としてユネスコ無形文化遺産に登録された。



初日の出クルージング(松島町)

日本三景「松島」で初日の出を拝む、新年の幕開けにふさわしい「初日の出クルーズ」。水平線から昇る日の出を、遊覧船「仁王丸」から観賞すると、海原とともに黄金色に染まる嵯峨浜が楽しめる。

1月1日

ゆりあげ港朝市新春初市 (名取市)

1月上旬

ゆりあげ港朝市で行われる毎年恒例の新春初市。一年の安全と商売繁盛を願い、初市祈願祭とともに開催される。来場者への牡蠣汁のおふるまいや祈願祭など、会場内は祝賀ムードに包まれる。



みやぎ蔵王の樹氷めぐり(蔵王町)

別名「スノーモンスター」とも言われる神秘的な樹氷を、雪上車に乗って間近で見学することができる。

12月中旬～3月中旬

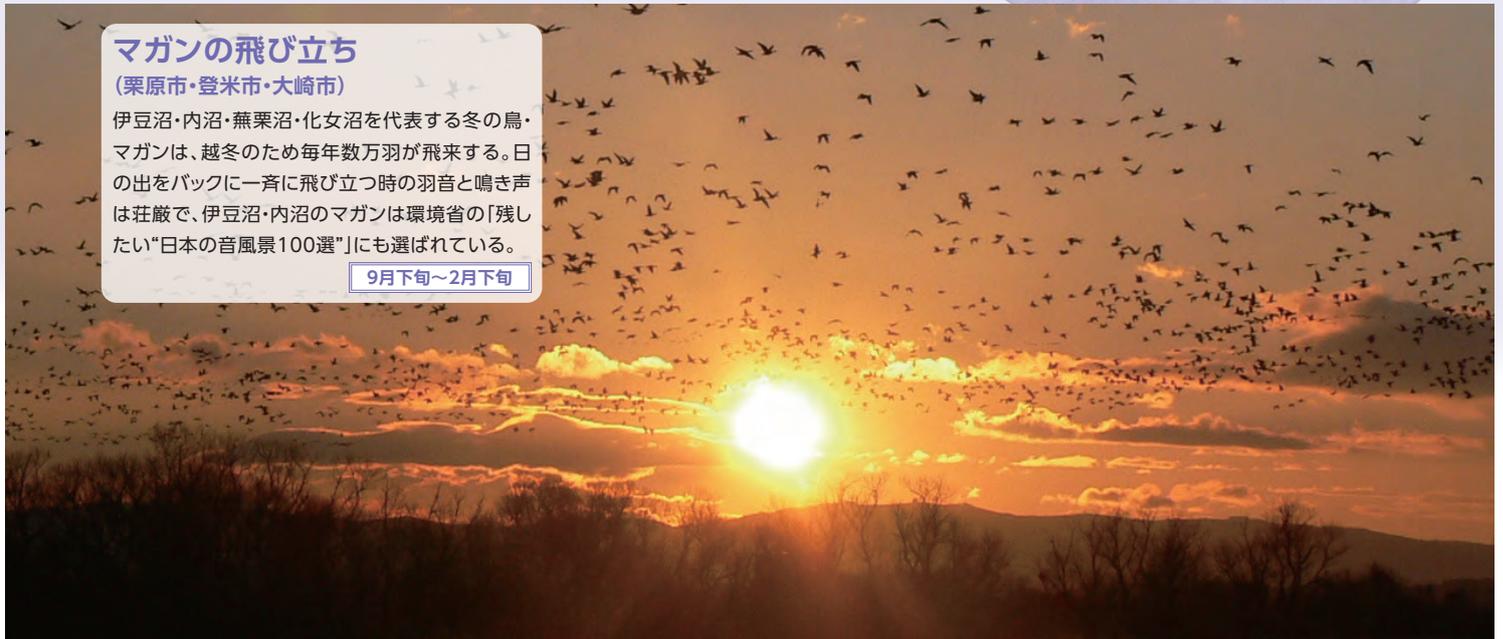


マガンの飛び立ち

(栗原市・登米市・大崎市)

伊豆沼・内沼・蕪栗沼・化女沼を代表する冬の鳥・マガンは、越冬のため毎年数万羽が飛来する。日の出をバックに一齐に飛び立つ時の羽音と鳴き声は荘厳で、伊豆沼・内沼のマガンは環境省の「残したい“日本の音風景100選”」にも選ばれている。

9月下旬～2月下旬



どんと祭(全域)

1月14日 他

正月飾りや古神札などを焼納する祭事。この火にあたると心身が清められ、一年間無病息災・家内安全の加護を得られるという言い伝えが残る。古くからさらし姿で参拝する「裸参り」も開催。



はつうまたいさい 竹駒神社初午大祭(岩沼市)

旧暦2月の初午の日～1週間

日本三稲荷のひとつ、竹駒神社の最大の祭り。神輿渡御と竹駒奴の行列。三十数名の揃いの半纏に身を包んだ竹駒奴の練り歩きや、「毛槍投げ受け」の妙技は必見。